

力強く、前へ…

令和7年5月19日

2年生 茂林寺(茂林寺沼)見学 豊かな体験活動・交流活動

2年生では、5月23日(金)に茂林寺見学を予定しています。生活科の学習で、自分たちの住む町(地域)を知る学習です。分福茶釜で有名な茂林寺について、ご住職からの話を聞きながら実際の茂林寺を見て、触れることで、有意義な学びになると思っています。

その見学に先駆け、市文化振興課と連携し、茂林寺保存会の方による「分福茶釜紙芝居」を聞くことができました。「おもしろかった」という児童の声が聞かれるとともに、保存会の方も「真剣に聞いてくれる子どもたちにお話ができて良かった」と言っていました。

23日の見学を通して、さらにたくさんのことを学んでくるであろうと期待しています。

こうした「地域や保護者方々と交流する体験」、「実物に触れる体験」は、とても貴重な学びです。今年度、美園小学校の全学年で、「豊かな体験活動・交流活動」を、意図的・計画的に実施しようと考えています。こうした活動の目的は、以下のとおりです。



人権教育の充実 自己肯定感、自己有用感の向上へ

より「安心・安全な美園小学校」に向け、「人権教育の充実」を図っていこうと思います。人権教育とは、基本的人権を尊重する教育ですが、もっと端的に言えば「**自分も、みんなも大切に**する心を育む教育」です。

自他を尊重し大切にするには、「自己肯定感」や「自己有用感」の向上が重要です。**自己肯定感**とは、「ありのままの自分を認める、自分には価値があるという心」です。**自己有用感**とは、「人の役に立った、人から感謝された、人から認められたと自己を肯定的に評価する心」です。

こうした思い(気持ち・心)は、人との交流や体験を通して獲得したり向上したりすると思うのです。例えば、異学年との交流(たてわり活動)では、高学年の児童は小さい子の面倒を見ることで、低学年児童から「ありがとう」などと言われ「自己有用感」が育まれます。保護者、地域の方との交流において、「よくできたね!」といった言葉掛けから「自己肯定感」が育まれます。

もちろん、委員会活動や係活動、学校行事等を通して、こうした心は育まれます。



こうした**豊かな体験活動・交流活動**により、**自己肯定感**や**自己有用感**が向上し、「**自分も、みんなも大切**できる**人権教育の充実**」を図っていきたいと考えています。これには、保護者、地域の方々のご協力が必要です。ぜひ、美園小学校の様々な活動にご協力ください。よろしくお願ひします。

交通安全教室の開催



5月15日(木)、令和7年度の交通安全教室が行われました。
1校時に1年生が「安全な登下校」について、2、3校時で3年生が「安全な自転車の乗り方」について学びました。1年生、3年生ともに、**自分の命を自分で守るために**、まじめに学ぶことができました。



保護者の皆様もご存じのとおり、美園地区には狭い道路や見通しの悪い道路、交通量の多い道路など、危険箇所がいくつかあります。そうした道路を、子どもたちは毎日登下校しています。**毎日学校に登下校する中、一度たりとも事故に遭ってほしくない**と、心から願います。

そのためにも、今回の交通安全教室で学んだ「飛び出しをしない（交差点では必ず一時停止して左右確認）」、「2列、3列と道路に広がらない」、「ヘルメットをかぶって自転車に乗る」などの交通ルールやマナーをしっかりと守ってほしいと思います。

加えて、過日H&Sでもお知らせしましたが、**「自動車が小学生の列に突っ込む」といった報道が何度か見られます。美園小の子どもたちが、悲しい事故に遭わないよう、まずは子どもたち自身が「交通ルールを守り、安全に歩く、自転車に乗る」ようご家庭でのご指導を、よろしく願います。**

また、交通指導員さんや役員さん・保護者の方々には、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

第60回館林邑楽陸上選手権大会の中止

5月11日(日)に予定されていた「第60回館林邑楽陸上選手権大会」は、前日の悪天候による会場コンディション不良により、中止となってしまいました。美園小学校からは、総勢29名の児童が、100mや800m、走り幅跳びの種目にエントリーしていました。**この29名の参加は、市内小学校では最も多い参加です。**

練習に励んでいた選手にとっては非常に残念だったと思いますが、秋に行われる「館林市小学校陸上記録会」で、今回の分まで活躍してくれることを期待しています。

